

Phil Jones Bass

PJB Suitcase Compact OWNER'S MANUAL



PJB 製品日本総代理店

 **JES International, Inc.**

〒470-0112 愛知県日進市藤枝町小山 711-1
TEL:0561-72-9801 FAX:0561-72-9804 www.jes1988.com

SuitCase Compact をご購入頂きありがとうございます。

この Suitcase Compact は、多くの情熱と時間をそそいでデザインおよび製造されており、妥協のないハイ・パフォーマンスを提供する、完全な『プロ仕様』のベースアンプです。

この取扱説明書をよく読んで、末永くご愛用ください。

まずお読み下さい

- ・ご使用前に、このマニュアルをよくお読み下さい。
- ・開梱後、本体にダメージなどがないかご確認ください。もしダメージなどが認められる場合、お買い上げの販売店に報告してください。
- ・外箱などの梱包材は保存してください。

警告

下記の警告や注意事項に反するご使用で破損や問題が生じた場合は、
保証の対象になりませんので、ご注意ください。



誤操作や誤使用により感電する恐れがあります。

ヒーターやストーブなど、熱源の近くに置かないでください。
この取扱説明書で指定された電源以外での使用は避けてください。
安全のために、長時間ご使用にならない時は、コンセントから電源コードを抜いて
下さい。
アースは正しく取ってください。
正しいレーティングのヒューズをお使いください。



使用上の注意事項。

装備されているファンや通風孔を塞ぐ場所での使用は避けてください。
以下の場合にはご使用をおやめください：

1. 目に見える損傷がある場合。
2. 飲み物、雨などの湿気にさらされた場合。
3. 電源ケーブル、スピーカーケーブルに損傷がある場合。

これらの症状が認められた際にはリペアショップにご相談ください。

Suitcase Compact / 概要

PJB のベストセラーアンプ Suitcase をより小型化しつつパワーアップを図ったコンパクトなベースコンボアンプです。小型でありながら、大型コンボに匹敵するパワフルな低音とキレの良い高域が特長です。透明感のあるトーンは、あなたが使う楽器本来の音をそのまま増幅して伝えてくれます。

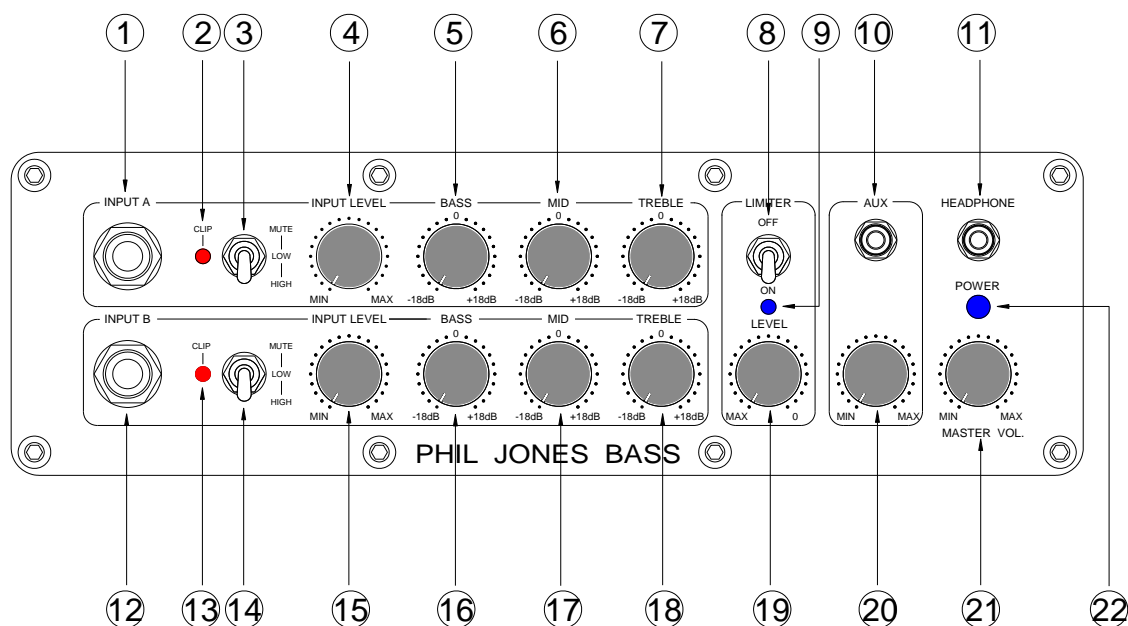
PJB ならではの5インチピラニアスピーカーとクラス D デジタルパワーアンプ部によるハイクオリティなサウンドは、300 ワットの大出力を誇り、拡張スピーカーと組み合わせることで、よりハイパワーなアンプへも変身させられます(C4 との組合せで 500W、C8との組合せで 575W)

今時のベースアンプのトレンドである小型ハイパワー、ハイクオリティを兼ね備えた、最先端アンプ、それが Suitcase Compact です。

主な特徴

- ・ 独立2チャンネルインプット(入力感度切替スイッチ付)
- ・ チャンネル別3バンドイコライザー
- ・ AUX 入力用ステレオミニジャックインプット
- ・ オプチカルリミッター
- ・ ヘッドフォンアウト
- ・ プリアンプアウト
- ・ バランスドラインアウト(グランドリフト付)
- ・ 拡張スピーカーアウト(8-16Ω 対応)
- ・ プロテクション回路
- ・ 最大500ワット級のデジタルパワーアンプ
- ・ 超低ノイズ

フロントパネル



フロント・パネル解説

1. A チャンネル・インプット・ジャック

楽器を接続するフォンジャックです。

2. A チャンネル・クリップインジケータ

入力が大きすぎる場合、このライトが点灯します。

3. A チャンネル・入力感度切替スイッチ

MUTE: 入力をミュートします。

LOW: アクティブベースなどプリアンプ経由の信号用

HIGH: パッシブベースなど、ハイインピーダンス・シグナル用

4. A チャンネル・インプット・レベル

入力ゲインを調整します。もっとも大きな音の瞬間にクリップインジケータが時々点灯するぐらいが適切なゲインです。

5. A チャンネル・ベース EQ

低音域の調整をします。

6. A チャンネル・ミドル EQ

中音域の調整をします。

7. A チャンネル・トレブル EQ

高音域の調整をします。

8. リミッターON/OFF スイッチ

リミッターを使うかバイパスするかを選択するためのスイッチです。

9. リミッター・インジケータ

リミッターが掛かっている時に点灯します。このインジケータを見ながら、リミッターレベルを調整します。

10. AUX 入力用ジャック

ドラムマシンやオーディオプレイヤーなどを接続できる、ステレオミニジャックです。

11. ヘッドフォンジャック

ヘッドフォンを接続します。ヘッドフォンが接続されている時は、スピーカーから音が出ません。

12. B チャンネル・インプット・ジャック

楽器を接続するフォンジャックです。

13. B チャンネル・クリップ／ミュート・インジケータ

入力が大きすぎる場合、このライトが点灯します。また入力感度切替を Mute にすると緑色に点灯します。

14. B チャンネル・入力感度切替スイッチ

MUTE: 入力をミュートします。

LOW: アクティブベースなどプリアンプ経由の信号用

HIGH: パッシブベースなど、ハイインピーダンス・シグナル用

15. B チャンネル・インプット・レベル

入力ゲインを調整します。もっとも大きな音の瞬間にクリップインジケータが時々点灯するぐらいが適切なゲインです。

16. B チャンネル・ベース EQ

低音域の調整をします。

17. B チャンネル・ミドル EQ

中音域の調整をします。

18. B チャンネル・トレブル EQ

高音域の調整をします。

19. リミッターレベル・コントロール

リミッターの掛かり具合をコントロールします。コンプレッション率は 3:1。プレイ・スタイルや入力楽器の出力レベルに合わせて調節してください。時計方向に回すとスレッシュホールドレベルが上がリ、コンプレッションが少なくなります。

20.AUX インput・ボリューム・コントロール

AUX 入力の音量を調節します。

21. マスターボリューム・コントロール

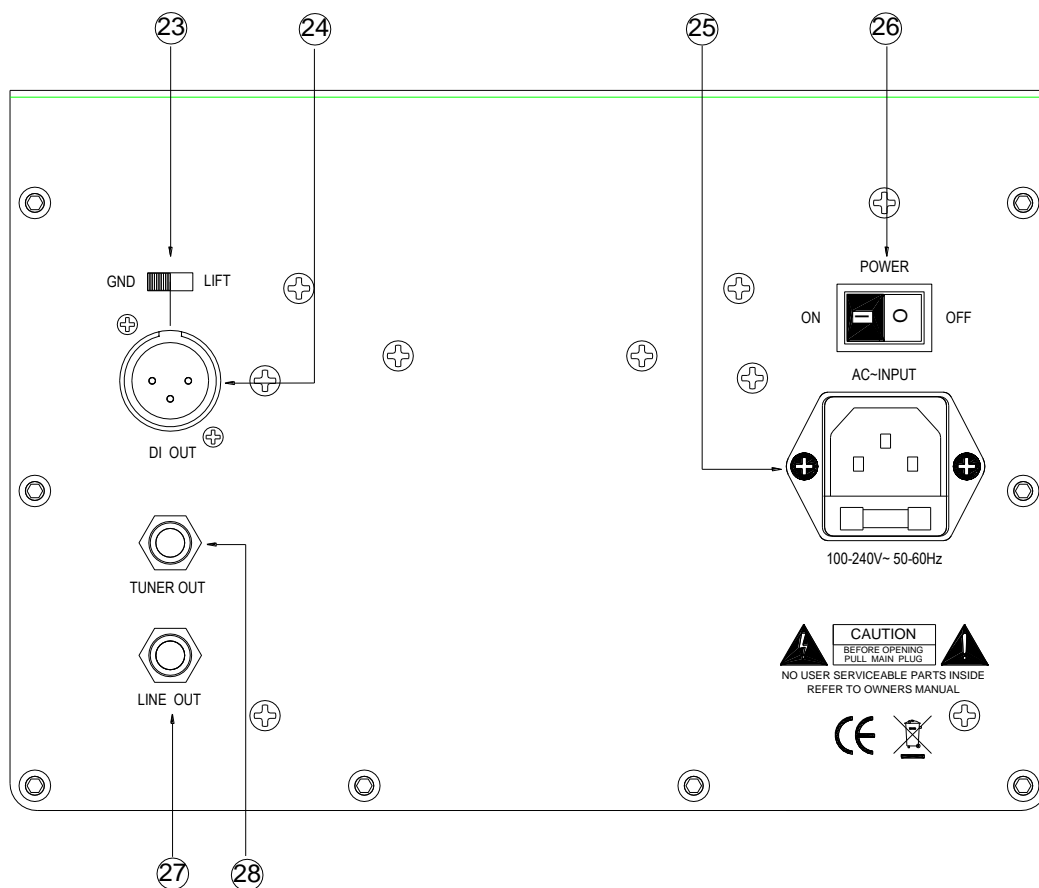
スピーカー及び背面のライン・アウトに送られる音量を調節します。

不要なノイズや破損の可能性を避けるため、ベースを使用する前後は必ずボリュームを下げてください。

22. パワーLED

電源が入ると点灯します。

バック・パネル



バック・パネル解説

23. グランド・リフト・スイッチ

グラウンド・ループなどによるハムノイズがある場合は、リフトポジションで軽減できる場合があります。

24. バランスアウト XLR 出力ソケット

レコーディング・コンソールやミキシング・コンソールに直接接続するための超低インピーダンス(200 オーム)のバランス・アウトです。アンプ自体のボリュームで音量をコントロールすることは出来ません。但しベースまたはその他の入力機器のボリュームを変えるとDI出力は変わります。

25. AC 電源ソケット／ヒューズ

AC 電源に接続するためのソケットで、電源ケーブルには必ず3極プラグで3 アンペア@250 ボルト以上の物を使用してください。ヒューズには、2 アンペア/110-120V のスローブロー・ヒューズをご使用ください。(1 アンペア/220-240V)

26. 電源オン・オフ・スイッチ

メインの電源スイッチです。長時間ご使用にならない時はコンセントから電源コードを抜いてください。

27. ライン・アウト

他のベースアンプにつなぐ時に使用します。

28. チューナー・アウトプット

チューナーを接続できます。また追加用ライン・アウトとしてもご使用いただけます。

使用に関して

Suitcase Compact の設置場所

演奏する場所のサイズで音色が変化するのは周知の事実ですが、これは演奏する部屋の音響特性が、スピーカーから出る低音の波長に影響を与えるためです。低音波は大きいため、壁によって反射する音波との間で相互干渉を起こします。そのため、ある音が余計大きく聞こえたり全く聞こえなかったりするわけです。

下記に基音となるベースの開放弦の周波数と波長を記します。

F# string	24Hz	46 feet (13.85m)
B string	31Hz	36 feet (10.84m)
E string	41Hz	27 feet (8.13m)
A string	55Hz	20 feet (6.02m)
D string	73Hz	15 feet (4.52m)
G string	98Hz	11 feet (3.31m)
C string	130Hz	9 feet (2.71m)

この表によると、たとえばスピーカーが壁から 5 フィート(約 1.5m)離れていたとすると、開放のA弦が本来持つ重さが損なわれるでしょう。何故なら、壁によって反射した音の波長が開放A弦の波長のちょうど半分になるからです。

スピーカーを、演奏する部屋のどこに設置するかが、音色を決める上で非常に重要になります。壁に近ければ低音域が増幅されるし、コーナーに設置すればさらにその傾向は強まります。

演奏する部屋の広さも低音の深さを決定する面で非常に大きな影響を与えます。聴衆に遠ければ低音は弱く聞こえます。これはアンプの問題ではなく、物理的な問題なのです。

ディープでパワフルなベース音を出すには、アンプを床に置き、背面が部屋のコーナーに向くよう設置するといいいでしょう。

ベーシストにとって、低音域のコントロールは常に頭痛の種であり、スピーカーから出る音と、壁に反射して起こる音との相互干渉は、部屋の大きさによっても左右されるのです。

リミッターのセッティング

ベースアンプにとってリミッターは必需品というわけではありませんが、ベースのキャラクターやプレイ・スタイルをスムーズにするためには有効な道具であるといえます。このアンプのリミッターは3:1のプリセット・コンプレッション・レートを持っているので、効果的にダイナミック・レンジを狭めることができます。まずコンプレッション・コントロール(#6)を右いっぱいまでセットしリミッターのスイッチ(#14)をONにしてください。ベースを弾きながらコントロール(#6)を左に回していくと青のLEDが点滅し始めますので、リミッターが効いていることを確認できます。お好みに合わせてこのコントロールを調整してください。右いっぱいまでフラット。左回りで徐々に効き始めます。

Suitcase Compact の運搬と保管

車で運搬する際には付属のキャリングバッグをお使い下さい。保管は、湿気が少なくできれば室温に近い場所で行ってください。-20度以下、または40度以上の場所には放置しないでください。濡れてしまった場合は決して電源を入れないでください。

長期間ご使用にならない時は必ずコンセントから電源コードを抜いてください。

SPECIFICATIONS

Speaker

Computer Optimized Vented Enclosure

Speaker Frequency Response: 35Hz –15KHz

Speaker Compliment: 4 x 5inch proprietary, extended–range drivers Speaker

Sensitivity: 93dB/W/M

Internal Speaker Impedance: 8 Ω

Dimensions: 360 (W)x 320 (D) x 340 (H)mm

Weight: 18.0kg

Amplifier

PJB 500watt, class D amplifier with soft clip feature

Frequency Response

Passive and Active input: 25Hz – 30KHz

Low Cut Filter: 24dB/Octave at 25Hz

Maximum Output Power

300W (rms) at 8ohm

500W (rms) at 4ohm

Signal to Noise Ratio

Better than 88 dB (EQ off, Volume on Full.)

Levels

High Input: 30mV–1.5V, Low Input: 80mV–3V

Pre Amp Out: 1.2V, FX send: 600mV

Bal. Line Out: Typical 300mV

Compressor/Limiter

Gain: 0dB

Compression Ratio: 3dB:1dB

Graphic EQ

80, 1K, 12K at +/-18dB

Protection Circuits

1. AC line filter.
2. Slow–blow Fuse: 2.5A / 250V.
3. Loudspeaker Short–Circuit Protection.
4. DC Output Protection.

付属品:ACコード

PJB製品の最新情報は
www.pbjapan.com